

2幕6場

# ふるさととはポイズンの島

「ふるさととはポイズンの島」写真・島田 興生 文・渡辺 幸重（旬報社）より

脚本：武本 匡弘

演出：石毛 佳世子

音楽：岡田 京子

照明：渋谷 博史

音響：丸山 昌彦

演奏：松本 真理子(ピアノ) 他

振付：小澤 薫世

舞台監督：谷内 孝志

美しい島々が広がるマーシャル諸島

海も空もきれいに見えるけれど、私たちは知っている

水爆ブラボーがまきちらした毒(ポイズン)は

まだ消えていません…



朝早く、突然水平線に閃光が走り、爆音とともにものすごい熱い風が島を襲った！ 津田 檜冬：絵 月刊「たくさんのふしぎ」マーシャルの子どもたち 1996年10月号 福音館書店

7月 8日(水) 小金井宮地楽器ホール (旧小金井市民交流センター) 小ホール

7月13日(月) 座・高円寺2

●午後7時開演 (6時ロビー開場)

7月17日(金) 藤沢市民会館 小ホール

●入場料：3000円 (完全予約制)

\*会場の御案内地図はチケットに掲載しています。

後援：駐日マーシャル諸島共和国大使館・公益財団法人第五福竜丸平和協会

小金井市・小金井市教育委員会 (小金井公演)・杉並区 (高円寺公演)

藤沢市・藤沢市教育委員会 (藤沢公演)

協力：ビキニふくしまプロジェクト

主催：「ふるさととはポイズンの島」上演実行委員会



忘れないよ 君たちの事  
南の島の子どもたち、母親たちのこと  
サンゴ礁の美しいこの島々で  
アメリカは67回もの水爆実験を行いました。

1954年の水爆ブラボー実験！  
日本の漁船「第五福竜丸」が被曝しました。  
そして、すぐ隣の島「ロンゲラップ島」の  
島民86人(うち胎児4人)も避難させられず  
被ばくしたのです。

# ふるさとはポイズンの島 忘れないよ 君たちの事 南の島の子どもたち、母親たちのこと

事実に基づくストーリーと迫力ある音楽、そして叙情詩、心に共鳴する舞台！



石毛 佳世子



菅原 司  
(語り 藤集剛木興功)



谷内 孝志



小出 小百合



中村 保好  
(現代座)



川口 圭子  
(プロダクション・タンク)



熊倉 正博



岡田 京子  
(作曲・音楽)

その他の出演：花かご (真知 尚子・木村 康恵・山田 佳代子) 松山 千穂・稲川 恵子  
制作：下地 禎子・山本 洋子・海洋企画

## ものがたり

開演前：映像と解説：マーシャル諸島の紹介とビキニ水爆実験

### 【第1幕】

1954年のある日曜日の朝、ロンゲラップ島の島民たちはいつものように村の教会での礼拝に向かうのだった。その日は島で一番の行事であるケーメン (子どもの一歳の誕生祭) の日であり、その他にも次々と"島の子たち"が誕生する話で大賑わい！平穏で幸福な日曜日の出来事だった。

ところが、米軍から突然の通達で、隣のビキニ環礁でこれまでの100倍の威力の爆弾実験をやるという。2週間後、水爆ブラボー爆発。島民は被ばくし、3日後になってやっと避難させられる。しかし、避難先の島では、信じられない事にアメリカの医者は検査をただけで何の治療もしなかった。

### 【第2幕】

避難から3年経ちやっと帰島を果たすが、島民に次から次へと恐ろしいことが襲いかかる。

甲状腺障害や、成長が止まった子どもの姿、そして流産や、異常出産、大人にも癌や白血病などが多発する。

島は「ポイズンの島」に変わっていたのだ。

島民たちは不安と絶望の中で「島を捨てるか、このまま島にいて病気になるのか」…の決断を迫られる。

水爆実験から28年目、島民たちは驚愕の事実を知る。「自分たちはアメリカに人体実験をされていたんだ！」

「なによりこのままでは子どもの未来が心配だ！」島民たちは、自ら島を出る決心をする。

1985年5月、島を出る日。島民は教会の前で記念撮影をし、誓った。

「またいつかこの教会の前で会おう」…と。



島を出る日 (写真：島田 興生)

協賛 (個人)：井戸川 克隆 (前福島県双葉町町長) 内田 ボブ (ミュージシャン) 鎌仲 ひとみ (映像作家) 坂田 雅子 (映画監督)  
白石 草 (our planet- TV代表) 額 額 あや (映画監督) 山秋 真 (ノンフィクションライター) (敬称略 掲載50音順)

協賛 (小金井・高円寺)：カフェ自然館 小金井市放射能測定器運営連絡協議会 子どもの未来社 ジャパン・ヤングハーツ 旬報社  
新日本婦人の会杉並支部 合同会社ZERO 2015年NPT杉並青年実行委員会 日本キリスト教団沼津大岡教会  
日本原水爆禁止小金井協議会 (株) バニーフーズ パパラギ海と自然の教室 broom&bloom (カフェ)  
ポレポレタイムス社 ヤポネシア・フリーウエー (掲載50音順)

協賛とチケット取扱い：武蔵小金井/かごや書店 TEL:042-381-2205 菊屋文具店 TEL:042-381-1379  
高井戸/ちゃんぶる亭 TEL:03-3247-3862

チケット申込み：TEL/080-2755-1032 (チケット専用電話) 090-1261-0365 (中村) 042-233-5566 (麻生)  
メール：bikinifurusato@gmail.com HPからもチケットのお申込が出来ます。  
HP <http://www.bikinifurusato.jimdo.com/> 「演劇ふるさとはポイズンの島」で検索出来ます。

協働劇場公演とは  
ビキニ取材し続ける  
フォトジャーナリスト  
島田興生氏の協力のもと  
と俳優、制作者達、  
そして、「ビキニから  
ふくしまを見る！」と  
いうスローガンのもと  
集まった有志の協働企  
画です。